

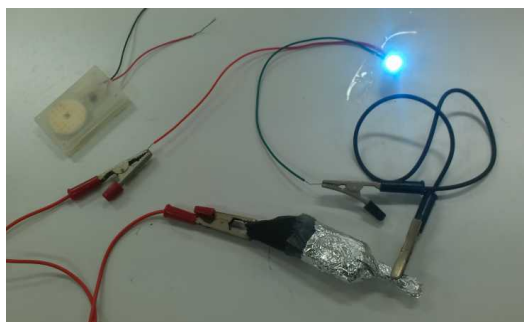
み ち か も の で ん ち 身近な物で電池を作ろう！

兵庫県立神戸高等学校 自然科学研究会化学班

顧問 中澤克行

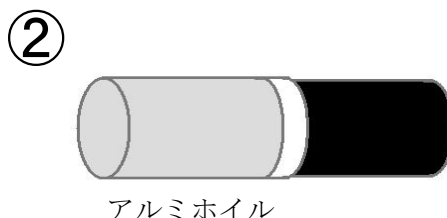
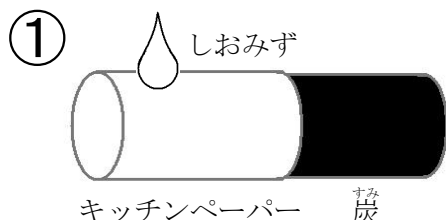
● どんな実験なの？

みなさんがふだん^{いろいろ}色々なところでつかう電池を、炭^{すみ}やしおみず、アルミホイルなどでつくります。つくったあとは、オルゴールやプロペラモーターをうごかしてみましよう。



● 実験のしかたとコツ

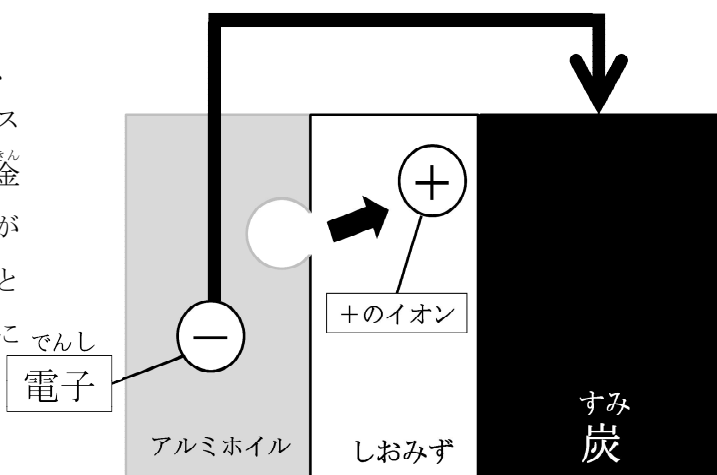
- ① しおみずをしみこませたキッチンペーパーで、炭^{すみ}の半分ほどをつつまめます。
- ② アルミホイルを、炭^{すみ}にあたらないようにキッチンペーパーの^{うへ}上にまきます。
- ③ ^{むし}みの虫クリップでオルゴールなどにつないでみましょう。



※炭・しおみずでふくがよごれないようにしよう。実験のあとはすぐ手をあらおう。

● どうしてこうなるの？

アルミホイルのような^{きん}金ぞくは、水とであうことでとけだし、プラスのイオンになります。このとき、^{きん}金ぞくの中に^{なかに}電子^{でんし}という^{でんき}電気のもとがのこります。この^{でんし}電子が^{なが}流れることで^{でんき}電気が流れるので、実験のように電池^{でんち}がつくれます。



● もっとくわしく知るために

備長炭電池・空気電池など、インターネットで調べてみよう！